



博士論文の出版にむけて

著者の視点、編集者の視点

博論のウェブ公開が原則となりましたが、研究成果の社会的アピールのためにも、また「業績」のためにも、博論の出版を切望するひとたちは少なくないでしょう。

本講習会では、博論にもとづいて単著を刊行した本学修了者と人文・社会科学書を手がける編集者の方々を招き、博論の出版に関する具体的なイメージを提供したいと思います。

奮ってご参加ください。

- 対象者 女性本学大学院生・ポスドク（研究科、課程を問いません）
- 日時・場所 **9月14日（月）15:00-17:00 @第2講義棟307番教室**
- 参加申込先 キャリア支援室・大学院生担当（宮澤）career-grad@dm.hit-u.ac.jp
●できるだけ**事前申込**（氏名・研究科・学年を明記）をしてください

登壇者

石井 穰 氏(関東学院大学経済学部准教授)

2009年に本学大学院経済学研究科博士後期課程修了。2012年3月に『古典派経済学における資本蓄積と貧困——リカードウ・バートン・マルクス』を青木書店より刊行。

南 修平 氏(長野県短期大学助教)

2010年に本学大学院社会学研究科博士後期課程修了。2015年7月に『アメリカを創る男たち——ニューヨーク建設労働者の生活世界と「愛国主義」』を名古屋大学出版会より刊行。

嶽本 新奈 氏(本学言語社会研究科特別研究員 / 立教大学ジェンダーフォーラム研究嘱託員)

2014年に本学大学院言語社会研究科博士後期課程修了。
2015年5月に『「からゆきさん」——海外〈出稼ぎ〉女性の近代』を共栄書房より刊行。

山口 侑紀 氏(花伝社 / 共栄書房)

上記、嶽本氏の『「からゆきさん」』を編集。

依田 浩司 氏(東京大学出版会)

浅田進史『ドイツ統治下の青島——経済的自由主義と植民地社会秩序』(2011)
櫻井宏二郎『市場の力と日本の労働経済——技術進歩、グローバル化と格差』(2011)、などを編集

浜田 優 氏(みすず書房)

三浦哲哉『サスペンス映画史』(2012)
村田宏『トランスアトランティック・モダン——大西洋を横断する美術』(2002)、などを編集